学校だより
かみさくのべ

令和8年度
学校だより
令和8年10月26日
川崎市立上作延小学校

11月

「ステキな上作延」をめざして

校長　清水　弘彦

記録的な長雨だった先月に比べ、さわやかな秋晴れに恵まれた10月となっております。現在、愛知県ではアジアパラ競技大会が開催されていますが、10月4日まで行われたアジア競技大会では、第1回（1951年）のニューデリー大会以来、最多となるメダルを獲得しました。先月、目標に至る過程が大切とお伝えしましたが、選手一人一人は大きな目標を掲げて突き進んでいます。私たちはそんな選手の結果とともに、試合に臨むまでの過程から学ぶ必要があると感じています。今後もアジアパラ競技大会に出場する選手たちに注目し、応援していきたいと思います。

さて運動会の練習も佳境を迎え、みなさんにすばらしい姿をお届けできるよう子どもたちも教職員も一体となって取り組んでいます。今年度から秋開催となった運動会ですが、昨年度子どもたちと決めた統一スローガン「自分からやってみよう　みんなでやりとげよう」のもとで準備を進めてきました。今も中休みになると、それぞれの実行委員として、あるいは練習のため、大人も子どもも忙しく立ち回っています。また今年度は、各学年・各種目に子どもたちの思いが込められています。学年ごとの「運動会号（学年だより）」を配付いたしますので、ぜひご確認ください。子どもたちが自分の出番を図にかいています。かいた図を見ながら、出場する種目の説明もぜひ聞いてあげてください。お子さんの説明から当日に至る過程をじっくりお聞きいただけると幸いです。当日は、結果にかかわらず、お子さんが全力で取り組んだ姿を大いに褒めてあげてください。私たち教職員も、子どもたちが達成感を得られるよう全力で支援してまいります。

10月上旬に終業式・始業式が行われました。代表の子どもたちが、前期にがんばったことや後期に目指すことを発表してくれました。その中の一人は、「今までただ何となく学校に行っていたけれど、先生や友達のおかげで、これまでの思いが悔やまれるほど楽しい毎日を送ることができた」と話してくれました。

ここからお話しすることは、少し手前味噌になることをお許しください。終業式の際、私から子どもたちへ「11月に開校記念日を迎える上作延小学校の素敵なところや、地域の素敵なところについて、学校を訪れたことがない人にも説明できるように教えてほしい」とお願いをしました。さっそく子どもたちが応えてくれたのですが、多くの子どもたちが「先生のやさしさ」「授業の分かりやすさ」「給食のおいしさ」「保健室の温かさ」「用務員さんの朝のあいさつや環境整備」に触れて教えてくれました。地域の素敵なところについても、「地域の人がやさしいところ」「公園が充実しているところ」「ごみがほとんど落ちていないところ」と答えてくれました。くわしくは、計画委員会の子どもたちがまとめて、開校記念日の週に発表する予定です。

私たち大人は、子どもたちに日々楽しく学校へ通い、学習や活動を通して充実した毎日を過ごしてほしいと願いながら、必要なことを準備して子どもたちに接しています。見返りを求めることもなく毎日を積み重ねていますが、子どもたちはそんな大人の姿をしっかりと見ていることがアンケートからよく分かりました。個人的にとてもうれしかったので、すぐに教職員と共有しました。ただ、結果に満足することなく、これからもそれぞれの立場から、子どもたちの学校生活の一つ一つがより良い成長につながるよう、私たち大人もより一層精進していく必要があると感じております。これからも皆様と力を合わせ、「ステキな上作延」をめざしていきます。今後も皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。